

# 大野城市 議会だより



※このみ保育園の園児たち

市民とともに歩む議会だより

**次号147号**  
令和元年11月15日発行

.....

**おおのじょうしの  
写真募集します**

## 令和元年 第5回9月定例会 (予定)

- 9月 2日(月)10:00 ~ 本会議 提案理由説明
  - 5日(木)10:00 ~ 本会議 質疑・付託
  - 6日(金)10:00 ~ 各常任委員会 10日迄
  - 11日(水) 9:00 ~ 決算特別委員会 13日迄
  - 18日(水) 9:30 ~ 本会議 一般質問
  - 19日(木) 9:30 ~ 本会議 一般質問
  - 24日(火)10:00 ~ 本会議 報告・討論・採決
- 本会議・各委員会は傍聴できます。  
みなさまの傍聴をお待ちしています。

## 主な記事

- ・6月定例会…………… P2 ~ 3
- ・委員会報告…………… P4 ~ 5
- ・6月定例会一般質問…………… P6 ~ 10
- ・ご存知ですか？  
大野城市の投票率…………… P11
- ・ふるさと納税って？…………… P12

# 定例会 6月

令和元年6月定例会を  
6月3日(月)から6月20日(木)まで開催  
27の案件を審議し、全て可決・同意・承認。報告が5件。  
9名の議員が一般質問。

## 審議結果一覧

令和元年第4回6月定例会

議案番号	件名	議決結果	付託委員会
第37号議案	大野城市特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	全会一致 可決	総務企画委員会
第38号議案	大野城市税条例等の一部を改正する条例の制定について	〃	〃
第39号議案	大野城市すこやか交流プラザ設置条例の一部を改正する条例の制定について	〃	福祉文教委員会
第40号議案	大野城市森林環境譲与税基金条例の制定について	〃	都市環境委員会
第41号議案	大野城市行政財産使用料条例の一部を改正する条例の制定について	賛成多数 可決 (賛成18・反対1)	総務企画委員会
第42号議案	大野城市コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	賛成多数 可決 (賛成18・反対1)	〃
第43号議案	大野城心のふるさと館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	賛成多数 可決 (賛成18・反対1)	〃
第44号議案	大野城まどかびあ設置条例及び大野城市公民館施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	賛成多数 可決 (賛成18・反対1)	〃
第45号議案	大野城市ファミリー交流センター設置条例等の一部を改正する条例の制定について	賛成多数 可決 (賛成18・反対1)	福祉文教委員会
第46号議案	大野城市都市公園条例等の一部を改正する条例の制定について	賛成多数 可決 (賛成18・反対1)	都市環境委員会
第47号議案	大野城市水道事業給水条例及び大野城市下水道条例の一部を改正する条例の制定について	賛成多数 可決 (賛成18・反対1)	〃
第48号議案	大野城市教育委員会委員の任命について	全会一致 同意	—
第49号議案	大野城市教育委員会委員の任命について	〃	—
第50号議案	大野城市教育委員会委員の任命について	〃	—
第51号議案	筑紫公平委員会委員の選任について	〃	—
第52号議案	財産の取得について	全会一致 可決	総務企画委員会
第53号議案	財産の取得について	〃	福祉文教委員会
第54号議案	工事請負契約の締結について	〃	〃
第55号議案	令和元年度大野城市一般会計補正予算(第3号)について	賛成多数 可決 (賛成18・反対1)	予算委員会
第56号議案	令和元年度大野城市介護保険特別会計補正予算(第1号)について	賛成多数 可決 (賛成18・反対1)	〃
第57号議案	令和元年度大野城市水道事業会計補正予算(第1号)について	全会一致 可決	〃
第58号議案	令和元年度大野城市下水道事業会計補正予算(第1号)について	〃	〃
第59号議案	大野城市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	〃	—



議案番号	件名	議決結果	付託委員会
報告第2号	平成30年度大野城市一般会計予算繰越明許費繰越計算書について	報告	—
報告第3号	平成31年度大野城市土地開発公社の予算について	//	—
報告第4号	平成31年度公益財団法人大野城まどかびあの予算について	//	—
報告第5号	平成31年度公益財団法人おおのじょう緑のトラスト協会の予算について	//	—
報告第6号	平成31年度公益財団法人大野城市体育協会の予算について	//	—
決議案第1号	市民に開かれた議会をつくる調査特別委員会設置に関する決議について	全会一致可決	—
決議案第2号	交通ネットワークとまちづくりを考える調査特別委員会設置に関する決議について	//	—
—	閉会中における所管事務調査等の通知について	承認	—
—	議員の派遣について	//	—

### 賛否の分かれた議案(令和元年第4回6月定例会)

議員氏名	自民令和					自民まどか			自民大野城			公明党				改革フォーラム			市民クラブ	
	関井利夫	山上高昭	森和也	原田真光	平田不二香	田中健一	中村真一	渡邊知之	岡部和子	平井信太郎	井福大昌	大塚みどり	井上正則	河村康之	神田徳良	関岡俊実	松田美由紀	松崎百合子	福澤信光	松崎正和
第41号議案	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○
第42号議案	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○
第43号議案	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○
第44号議案	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○
第45号議案	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○
第46号議案	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○
第47号議案	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○
第55号議案	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○
第56号議案	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○

(○：賛成、●：反対、—：議長は表決に加わらないため)

### — 陳情関係 — (全議員に写しを配布)

陳情第4号	「辺野古新基地建設が、沖縄県民にのみ過重な負担を強い、その尊厳を踏みにじるものであることに鑑み、解決に向けた主体的な取り組みを日本国民全体に呼びかけるとともに、政府に対し、沖縄県民の民意を尊重することを求める決議」について
陳情第5号	辺野古新基地建設の中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転の国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書採択を求める陳情(「新しい提案」実行委員会)
陳情第6号	辺野古新基地建設の中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転の国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書採択を求める陳情(全国青年司法書士協議会)

# 委員会報告

～主な審査内容～

## 総務企画委員会

### 第37号議案

「大野城市特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について」

**問** 改正の具体的な内容について

**答** 本条例では、本市が執行する選挙について、選挙長や投票管理者等に対して支給する報酬の額を定めている。本年5月に国が定める国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律が改正され、金額の引き上げが行われている。従来、金額をそのまま条例に記載をしていたが、法に定める額と金額の記載方法を改めた。

### 第38号議案

「大野城市税条例等の一部を改正する条例の制定について」

**問** 軽自動車税の改正内容と納税通知書の表記について

**答** 令和元年10月から軽自動車税に環境性能割が創設され、環境性能に応じた税率区分を適用し、自動車の取得価格を課税標準として自動車取得者に課せられる。現行の軽自動車税は種別割と名称

が変更される。軽自動車税は環境性能割と種別割で構成される。軽自動車税納付書の名称は種別割となる。

### 第52号議案

「財産の取得について」

**問** 取得する車両の大きさについて

**答** 今回購入する移動図書館は、従来に比べ積載の冊数も3000冊から3500冊に、3トンから3.5トンに変更となり、やや大きめの形になる予定である。

**問** 指名競争入札は何社か

**答** 本市に登録している3社による指名競争入札となっている。

**問** 利用者の増加に向けた具体的な施策について

**答** 車両のデザインを投票制によるもので考えている。巡回するステーションを障がい者施設や高齢者施設を含めて増やしていきたいと考えている。



## 福祉文教委員会

### 第53号議案

「財産の取得について」

**問** 小中学校のコンピュータ教室で使用するパソコン等の落札額が「1億4360万円（税抜）」であるが、入札時の最高入札額と、本市が定めた最低制限価格は

**答** 最高入札額は「2億6500万円（税抜）」である。また最低制限価格は、大野城市最低制限価格取扱要領の規定では、工事費や委託料等については設定されることになっているが、物品の購入については設ける対象となっていない。

### 第54号議案

「工事請負契約の締結について」

**問** 大野北保育所の新築建築工事の中で、設計面で工夫された点は

**答** 保育所からの意見等を受け、危険な箇所をなくし、安全で快適に過ごせるよう設計で細かいところまで配慮をしている。

**問** 大野北保育所の移転理由の一つが、現在の場所での交通渋滞となっている。今回の移転先付近は結構抜け道になっており、保護者の方たちの駐車場への乗り入れ等で渋滞がひどくなるのではと思うが、駐車場の出口はどうなっているか

**答** 駐車場は進入口が1カ所、出口が1カ所の合計2カ所となり、一方通行での誘導を考えている。また、周辺の交通渋滞のことも保育所から聞いており、今回の設計では、現在10台の駐車場を20台にすることを考えている。

**問** 予定価格と落札率は

**答** 予定価格は「2億7325万5千円」で、入札金額は「2億6996万4千807円」となり落札率は98.7%である。

## 都 市 環 境 委 員 会

### 第40号議案

「大野城市森林環境譲与税基金条例の制定について」

**問** 実際の森林環境税の課税・徴収並びに森林環境税の譲渡はいつから始まるのか

**答** 森林環境税については、令和6年から賦課徴収される予定となっており、その前倒しで今年度から森林環境譲与税は交付される。

**問** 市町村の面積や人数のカウントがあると思うが、その算出基準は出ているのか

**答** 各市の市・私有林の人工林面積と林業就業人数と人口、この割合で案分する。

**問** 森林環境譲与税に伴って新たな規定の設置や改正などそういう計画はあるか

**答** この譲与税については、地方譲与税であり、各市が割と幅広く弾力的に活用できるので、現在検討している段階であるが、今後利用するに当た

っては計画をしっかりと立てて使用していきたい。

**問** 大野城市の6割ぐらいは森林地帯であるが、今から早急に解決しなくてはいけない課題はどのようなことか

**答** まず意向調査を行い、経営が可能かどうかを見きわめる。経営が困難な場合は、荒廃森林整備事業という県の森林環境税を使っている事業があるので、そちらを活用していく。経営がある程度可能なところについては、意向調査を踏まえながら今後、計画的に活用していきたいと考えている。



## 予 算 委 員 会 ( 補 正 予 算 )

### 第55号議案

「令和元年度大野城市一般会計補正予算(第3号)について」

歳入歳出予算の総額にそれぞれ5億2568万9千円を増額

補正後の歳入歳出予算の総額を361億9599万円とするもの

**問** プレミアム付き商品券は、対象者である低所得者の方たちは、どのような申請の方法か

**答** 住民税の非課税の方にお知らせという形で申請書を通知する。その通知を受け取られた方が必要な事項を記入、返送し、それを再度市で審査し、該当される方には、購入に必要な購入引換券を返送する。その購入引換券を持って、市役所で購入する。

**問** 本年10月から幼児教育・保育が無償化されることに伴って、自分の子が対象になるのかを、幼稚園、保育園で周知はされるのか

**答** 現在のところ、各施設からの周知は行われていないが、この事務費が認められたら、対象の方には市から園を通して連絡をする。

**問** 平成31年3月20日に予防接種施行令が改正

され、65歳以上の5歳刻みの年齢の方を対象とした高齢者肺炎球菌予防接種が5年間延長されることに伴い、国と大野城市の接種率はどうか

**答** 国の報告では、全国的には40%程度である。本市では、これまでも全員対象で実施しており、全年齢を平均すると45%、全国と比較すると高い状態にある。

**問** この肺炎球菌予防接種の案内は、はがきなどを使って出すのか

**答** 以前と同じく、封書を使って新しく65歳になる方に通知をする。

# 一般質問 ～ これからの大野城を問う ～

注：★がついている内容を掲載しています。なお、各議員の最後にあるQRコードから映像を見ることができます。

森 和也	★公園について ●街路樹と歩道について
福澤 信光	●駐輪場の利用について ★事故の未然予防について
河村 康之	★本市の選挙・投票について ●本市施設の多目的(多機能)トイレの設置について
神田 徳良	★コミュニティバスの運行について ●防災減災について
中村 真一	★待機児童問題について

松崎 百合子	★中学校の制服選択制の導入について ●ことばの教室について ●発達障がいの子どもと家族の支援について
平井 信太郎	●JR水城駅周辺の安全対策について ★大和アンダーパスの安全対策について
岡部 和子	★食育について ●子ども食堂について ●通学路の見守りにについて
大塚 みどり	★障がい者に寄り添った福祉の増進について

## 公園に遊具を！ 子どもたちの遊び場として

森 和也



**問** 遊具の点検は、どのように行っているか

**答** 市の職員が年に2回以上点検を行うほか、専門の有資格者による点検を年1回以上行っている。

**問** 遊具設置に関する考え方について

**答** 市の方針として、経年劣化や損傷が著しい遊具のリニューアルを優先している。既存公園への遊具新設は優先順位が低くなるが、地元区の要望等があれば協議を行う。

ードができるように改修を行うことは、利用実態を十分に調査し、地元区との協議を綿密に行う必要があると考える。

月の浦西公園に遊具を追加設置は、その必要性について地元区との協議を行っていききたい。

今回の要望については、区と情報の共有を図り、利用しやすいにぎわいのある公園づくりに役立てたい。

**答**

月の浦近隣公園の駐車場増設、月の浦西公園におけるフェンスの設置、小田浦公園をブレイブポ

**問**

月の浦近隣公園の駐車場を増やしてもらいたい、月の浦西公園に遊具を増やしてもらいたい、月の浦西公園の芝生との境にフェンスを作ってもらいたい、小田浦公園にブレイブボードができる場所が欲しいという要望が出ている。特色ある公園づくり、より利用しやすい楽しい公園づくりに努めてもらいたい、いかがか



月の浦西公園



▲映像はこちら



## 事故の未然予防について

福澤 信光



**問** 自然災害と違い、事故は、予測し、防ぐことが出来るものも多いと考える。先日、七十代・八十代の方から「最近の自動車事故を見ると運転が怖い」でも、運転しないと買いたい物にも行けない「だから免許返納をしたくて出来ないと相談を受けた。そこで高齢者の免許返納についてどう考えるか

**答** 現在、自主返納に対する本市独自の補助などの支援は行っていないが、他自治体が行っている自主返納補助制度についての効果を検証していきたいと考える。

**問** 本市の通学路内で、縁石も障害物も無い、交差点付近の歩道は存在するの  
**答** 本市の通学路内で、縁石も障害物もない交差点付近の歩道は、存在する。

**問** 歩道内に石柱がある所と、無いところの違いはなにか。また、通学路に交差点がある場合、交差点で待機する際の指導はどのようになっているか

**答** 歩道内に設置する石柱は、歩道内への車両の進入を防止するために設けている。児童・生徒が横断歩道を渡るために交差点の歩道で待機する際は、車道から余裕を持った箇所待機、渡るときは左右をしっかり確認するなど、指導を従来から行っている。



▲映像はこちら

## 本市の選挙・投票率の改善をどう考えるか？

河村 康之



**問** 前回平成27年の状況と比べ、今回の投票率をどう考えるか。また、今後どうなれば良いと考えるか

**答** 前回平成27年の投票率は42.20%で、今回は39.57%となり2.63ポイント低かった。選挙権年齢の下限が18歳に引き下げられ有権者数は前回から3526人増加しているが、投票者数は598人減少している。投票率が前回より下がったことや、他市と比べ低いことは大変残念に考えている。今後は投票率の向上を望むのは当然であり、そのため市として必要な取り組みを今後も検討し、実施していきたいと考える。

**問** 投票所入場券を有権者一人一枚郵送している自治体もあるが、本市は今後改善することは考えているか

**答** 本市は以前から、郵送料の削減のため、世帯ごとに印刷する仕様としている。今後は、世帯ごと個人ごと、それぞれの方法によるメリット・デメリットを踏まえ、また選挙に関するシステムの更新の時期などを見据えながら、調査・研究をしていきたいと考える。また、入場券に印字されている文字、特に宣誓書が小さく、大変利用しづらいという意見もあり、これについては今後、有権者が記入する項目の一部を事前に印字したりし、有権者の負担軽減となるような改善をしていきたい。



▲映像はこちら

## 市民のための コミュニティバスを目指して

神田 徳良



**問** 本市におけるコミュニティバスと路線バスの基本的な違いは何か

**答** 路線バスは原則として営利目的であるが、コミュニティバスは公共交通の空白地を解消するため運行している。

**問** 本市のコミュニティバスが、中央地区や南地区に運行されないのは市民サービスが公平でないと思うが、市はどの様に考えているか

**答** 市内の公共交通の空白地はおおむね解消されており、公平だと考える。

**問** 買い物に行くのが困難な人への支援や施策はどのようなものか

**答** 高齢者の買い物や通院などの日常生活を地域で手助けすることを目的に丘陵地の多い南地区に高齢者支援事業ふれあい号を走らせている。

**問** 福岡市などで行われている高齢者の社会参加を促進する為の電車バス・タクシーなどに乗れる高齢者乗車券を本市でも導入する予定はあるか

**答** 高齢者への交通費助成制度については、財政負担の課題もあついで、制度の有効性などについて調査・研究している。

**問** コミュニティバスの近隣市との相互乗り入れのメリット・デメリットについて

**答** メリットは利用者の利便性が向上することでありデメリットは、近隣市やバス事業者との協議・調整に時間がかかることだと考える。



▲映像はこちら

## 待機児童問題について

中村 真一



**問** 待機児童問題が解消されない原因は何か

**答** 近年の保育需要の高まりから、保育所入所の申込率が上昇しており、入所申し込み者が多い状態が続いていることが主な原因。

**問** 待機児童解消に向けての対策について

**答** 保育定員拡充のため、計画的に保育施設の整備を進めてきている。平成31年4月1日時点で待機児童数が80人になるとの予測をしていたが、実際は143人となった。

さらなる保育定員の拡充に向けた整備を進めていくことを考えている。企業主導型保育事業所とも連携をしながら、待機児童数の減少に努めている。

**問** 保育士確保について

**答** 大野城市保育所連盟では、毎年、保育士の合同就職説明会を開催し、市内の保育所の魅力を伝えるなどして、人材確保に取り組

**問** 処遇改善はどのようなことを行っているか

**答** 私立の認可保育所に対しては、子ども子育て支援法に基づいて国、県、市の給付負担による運営費の給付を行い、毎年保育士の人件費の増額がなされている。また、処遇改善等を対象とした市独自の助成も実施。



▲映像はこちら



## 中学校の制服、 男女別は必要か？選択制に！

松崎 百合子



**問** 本市では中学校制服は、女子はスカート、男子はズボンとなっている。全国の中学、高校で制服の選択制が広がっているが市の考えはいかがか

**答** 近隣では、福岡市立の中学校で新たな標準服導入の準備が進んでおり、その中で生徒自身の性自認などに合わせて、男女に係らず制服を選べるよう検討がされている。

**問** 本市では、男子・女子の制服が各学校で決められており、数年ごとに制服検討委員会などで検討を行っているが、選択制についての検討は行っていない。

**答** 今後も、近隣市の動向や各校における生徒からの要望の把握に努め、調査・研究を行ってみたいと考えている。

**問** 中学校制服に関するニーズはアンケート調査では、制服の品質向上やデザインについての意見がある。男女別に指定された中学校制服になじめない、違和感があるなどの相談は、現在寄

**問** 中学校制服に関するニーズはアンケート調査では、制服の品質向上やデザインについての意見がある。男女別に指定された中学校制服になじめない、違和感があるなどの相談は、現在寄

**答** 今後も、近隣市の動向や各校における生徒からの要望の把握に努め、調査・研究を行ってみたいと考えている。

せられていない。

**問** 制服選択制の導入は、寒さや動きやすさの点からも早期実現が望まれるがいかがか

**答** 現在のところ、市内で統一した制服選択制を導入する予定はない。しかし、心と体の性が一致しない性的マイノリティーの生徒などへの配慮も、今後必要になってくると考えている。近隣市の動向や生徒、保護者からの要望などを踏まえながら、校長会とも相談した上で調査・研究を行っていききたい。



志免町ホームページより



▲映像はこちら

## 大利アンダーパスの 安全対策について

平井 信太郎



**問** 大雨や台風時の非常時は、大利アンダーパスが冠水する可能性があるが、どのようなシステムで対応しているか

**答** 冠水対策として受水槽と3台の排水ポンプを設置している。また、排水ポンプと停電に備えての自家発電機のメンテナンスを年2回行っている。

**問** どれくらいの雨量で道路が冠水して自動車が行き止まりになるのか把握しているか

**答** 1時間に146ミリの降雨量に耐えられる設計となっている。

**問** もし大利アンダーパスが冠水した場合、どのような手順で通行止め等の処置をするのか

**答** 道路冠水が5センチになると電光掲示板で歩行者に注意喚起を行い、水深が10センチで職員が交通遮断機を操作し、通行止めの処置を行う。

**問** 安全対策として手摺が設置されている。自転車側に設置されている。



歩道側に手摺が設置されていない大利アンダーパス



▲映像はこちら

るが何故か

**問** 現在の手摺は、自転車歩行者道の規制を行う前に、車道への転落防止のため、歩道内の車道側に設置した。

**問** 歩行者が通行する側に手摺を設置しなければならぬと思うが如何か

**答** 歩行者が通行する手摺を設置するためには法令順守をしながら、可能な手法を考える必要がある。今後の検討課題とする。

**問** 今後、歩行者が通行する側に新たな対策をする予定はあるか

**答** 歩行者の安全性を確保するため、看板の設置や手摺の新設を含め総合的に勘案し検討する。

## 健康寿命の延伸につながる 食育推進について

岡部 和子



**問** 子どもたちの食育状況について

**答** 平成30年度のアンケートでは、毎日朝食を食べている子どもの割合は、3歳から5歳で約93%、小学2年生、小学5年生ではともに約95%、栄養バランスについては、幼児及び小学生ともに、御飯やパンなどの主食は約9割が食べていたが、卵や肉、魚などの主菜は約半数、野菜などの副菜は4人に1人と少ない状況であった。

**問** 地域における食生活改善推進会について

**答** 「私達の健康は私達の手で」をスローガンに、地域において食を通じた健康づくり活動を行うボランティア団体である。

活動内容は、食生活の知識向上の学習会を各区で毎月実施、小学生を対象とした親子料理教室や男性料理教室、シルバー人材センター会員料理講習会への協力、市の事業である健康栄養クッキング教室や健康・食育フェスティバルなどでも食生活改善

のための啓発活動を行っていた。団体の活動を知っていただくためのチラシの配布や市が主催する養成講座を修了した食生活改善推進員の養成を継続することで会員増加を図りたいと考えている。

**問** 高齢者に対する食事について

**答** 支援として健康栄養クッキング教室や初心者のための男性料理教室を実施している。また、食生活改善推進員が、公民館で開催している「高齢者とのふれあい交流会」などで、健康維持のための食生活の啓発に取り組んでいる。



▲映像はこちら

## 日常生活用具給付事業実施 要綱の改善へ

大塚 みどり



**問** 大野城市障がい者等日常生活用具給付事業制度の給付対象者にはどんな規定があるのか

**答** 在宅で市内に住所を有することや用具別に、障がいの種類、障がいの等級を定めている。

**問** 自立生活支援用具の給付種目と概況について

**答** 全部で11種目である。平成30年度の給付実績、17件。うち入浴補助用具6件、頭部保護帽6件、歩行補助杖2件、移動・移乗支援用具2件、聴覚障がい屋内信号装置1件。ほかの種目は、0件である。

**問** 頭部保護帽支給の現状は

**答** 受給対象者は、身体障害者手帳、療育手帳、または精神保健福祉手帳を有し、てんかん発作などにより頻繁に転倒する方である。過去3年間で申請に至らなかった数は1件。施設入所であった為、断っている。現行制度の中で、十分に対応できなかった。

**問** 厚生労働省は、日常生活用具給付事業制度の概要の中で、地域生活支援事業の必須事業とし、実施主体は市町村と規定。自治体によっては、利用対象者を在宅のみと限定せず、施設入所の方も可能と明記。本市も改善に取り組むべきでは

**答** 施設入所者の現状、県内、先進地の状況、国の動向を踏まえ、改善に向けて検討を行う。

また、今回のケースも含めて、制度のはざまの中で支援の手が十分に行き届いていない事案がないか、課題の把握に努め、福祉サービスの充実に取り組んでいく。

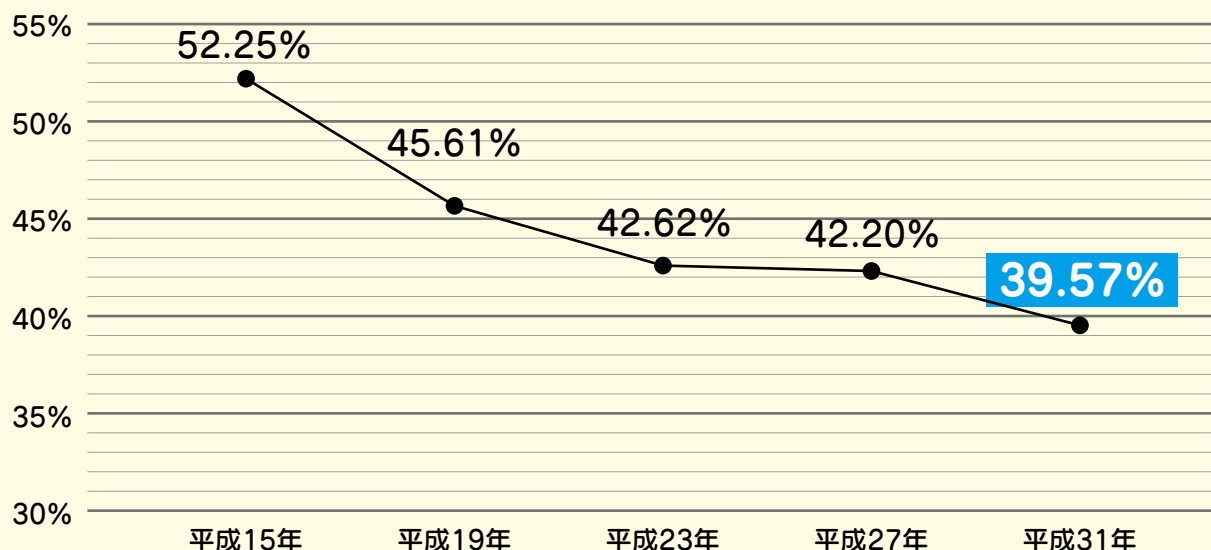


▲映像はこちら

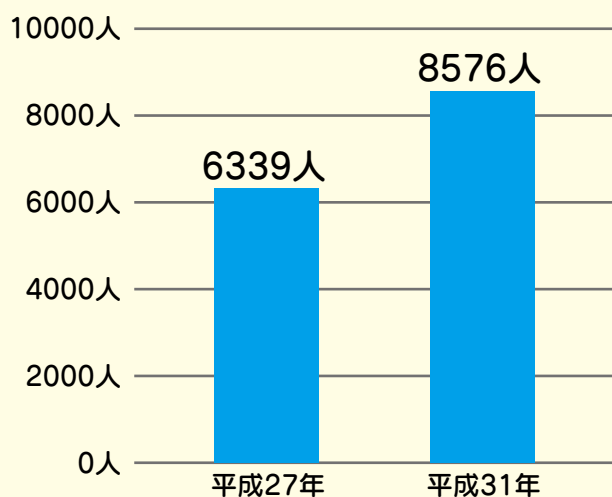


# 大野城市の投票率

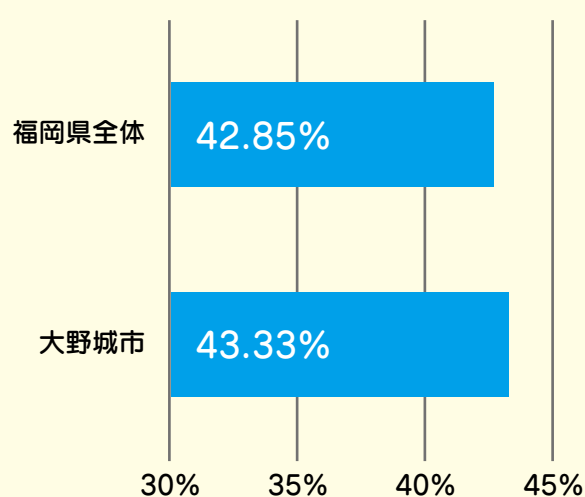
## 大野城市議会議員選挙投票率



## 大野城市議会議員選挙 期日前投票者数



## 令和元年第25回参議院議員 選挙投票率



大野城市議会議員選挙の投票率も減少傾向にあり、今回は40パーセントを切っていました。しかしながら、期日前投票者数は前回と比べて増加しています。**市役所**以外にも**北コミュニティセンター**、**南コミュニティセンター**の市内計3箇所で投票できますので、選挙日当日に行けない方は期日前投票を利用して**大野城市の未来のために投票しましょう。**



# ふるさと納税って？



まどかちゃん

ねえねえ、最近、新聞やニュースで話題になっている「ふるさと納税」ってどんな制度なの？

自分が住んでいた「ふるさと」や、応援したい自治体に寄附ができる制度だよー。ふるさと納税で寄附をすると、その寄附額の一部が所得税・住民税から控除されるよー。他にも、その地域の特産品がもらえたり、寄附の使い道も選ぶことができるよー。



大野城市PRキャラクター  
大野ジョー



市内に住んでいる人も、大野城市にふるさと納税で寄附ができるの？

特産品はもらえないけど、自分が住んでいる自治体にも寄附はできるよー。



大野城市ではどのくらいふるさと納税で寄附が集まっているの？

平成29年度は約2,700万円、平成30年度は約9,300万円の寄附をいただいたよー。



市内に住んでいる人が、他の自治体にふるさと納税をしたら、大野城市の税収が減るって聞いたけど本当なの？

本当だよー。平成29年度は約6,700万円、平成30年度は約9,800万円の税収が減ったんだよー。



そんなに減ったんだ。行政サービスに影響するんじゃないの？

うん。だから、行政サービスを低下させないために、減った分の寄附は集めたいんだよー。みんな、よろしくだよー！



## 【保育所（園）への本等の寄贈】



平成30年度は、46保育所（園）に約2,000冊の絵本などを配りました。このほかに、「まどか号へのAED設置」「奨学資金」などの事業にふるさと納税寄附金を活用しました。

## ☆大野城市のふるさと納税寄附メニュー☆

- 歩道・交差点・通学路の安全表示
- 奨学資金
- 南地区高齢者移動支援事業
- ブックスタート
- 心のふるさと館運営事業

大野城市では、ふるさと納税で寄附頂いた方に、上記の5つの寄附メニューから使い道を選んでいただいているよー！



◆ 議会の動き ◆

5月7日	会派代表者会議 本会議(臨時会)	9日	総務企画委員会 福祉文教委員会 都市環境委員会 予算委員会 会派代表者会議 議云運営委員会 全員協議会
10日	会派代表者会議 全員協議会	17日	本会議
17日	福岡県中部十二市議会議長会 福岡県南市議会議長会 福岡県市議会議長会 議云運営委員会 広報委員会 全会協議会	18日	本会議 (30日、一般質問) (4日、一般質問) 議云運営委員会 会派代表者会議 広報委員会 議云運営委員会
22日	福岡県南市議会議長会	20日	本会議(最終日) 市民に開かれた議会をつくる調査特別委員会 交通ネットワークとまちづくりを考える 調査特別委員会 議会報告会実施委員会 広報委員会
24日	福岡県市議会議長会	28日	福岡都市圏議長会総会(福岡市)
27日	議云運営委員会	30日	福岡県市議会議長会 議員研修会(福岡市)
30日	九州市議会議長会総会 本会議(初日)	7月16日	福岡都市圏議長会総会(福岡市)
6月3日	全会協議会 会派代表者会議 広報委員会 本会議(20日)	19日	会派代表者会議
6日	議云運営委員会 会派代表者会議 総務企画委員会 福祉文教委員会 都市環境委員会 全国市議会議長会総会(東京都)	30日	福岡県市議会議長会 議員研修会(福岡市)
7日	総務企画委員会		
10日	都市環境委員会		
11日	全国市議会議長会総会(東京都)		
13日	予算委員会 会派代表者会議		

◆ 作品紹介 ◆

短歌

- 全山が若葉となりて盛り上る  
知らず知らずには歩幅ひろがる  
○ 稲の花の匂ひはあの日の匂ひです  
六才の夏終戦の日の  
(若草・高名椋さん)
- 園庭で遊ぶお子らの姿見て  
遙か彼方の子育て思い  
○ 午後五時に夕焼け小焼けの曲流れ  
故郷の山河懐かしくなり(緑ヶ丘・平井静代さん)

川柳

- 友の名を 問われてえーと そのーあの一  
○ 不思議だが 笑顔でいると うまくいく  
○ しゃべまくる 人とは距離を おくがよい  
(大城・すつびんの昭さん)
- 平成が ちよっとくすんで 幕を閉じ  
○ 並んで 着いたら違う 列だった  
○ ヒコキが 今日もでっかく 大野城  
○ 婚前は 関白俺の ハズだった  
(南ヶ丘・そっそっさん)
- 天行の熟女の力 大野城  
○ 姫の川のぞく熟女や 白桔梗  
○ 議会傍聴 うなずく熟女白桔梗  
(乙金台・泉満夫さん)
- 又一つ「ありがとう」が増えました  
○ アジサイの葉ばかり茂り花咲かず  
○ ダング虫てんとう虫も懸命に  
(緑ヶ丘・平井静代さん)

俳句

- 街動く どんたく果ての 絵をどり  
○ いつもより 歩幅の広い 卒業生  
○ 五線譜を 書くかに歌ふ 初雲雀  
(大城・すつびんの昭さん)
- 雨降らず新品の傘出番なく  
○ 見上げればクジラのような初夏の雲  
(緑ヶ丘・平井静代さん)

◆ 視察来庁 ◆

- ★ワンストップ総合窓口について  
7月9日 茨城県かすみがうら市  
24日 茨城県小美玉市  
25日 静岡県藤枝市
- ★大野城心のふるさと館について  
7月12日 三重県菰野町  
8月7日 愛知県豊田市
- ★大野城市シニア大学「山城塾」について  
7月11日 茨城県石岡市
- ★公共サービス「DOCK事業」について  
8月8日 宮城県登米市

議会だより第145号(令和元年6月1日発行)に2箇所誤りがありました  
お詫びして訂正いたします

- 14頁上段 田中健一議員一般質問  
「大野城の未来づくりについて」  
22目の問答  
【誤】 令和2年度末に高架切りかえ、令和2年度に事業完了の予定。  
【正】 令和2年度末に高架切りかえ、令和3年度に事業完了の予定。
- 背表紙上段 泉満夫さんの2つ目の川柳  
【誤】 ○行く春も乗せた早成終電車  
【正】 ○行く春も乗せた平成終電車

今年もやります!

# 中学生模擬議会!

～未来を創る! 私たちの想い～



市内5校の中学校から、3年生の生徒が1日議員となり大野城市の事について質問し、行政職員の立場で、議員が回答する「中学生模擬議会」を開催します。



みなさん是非とも傍聴に来てください!

●日 時：令和元年8月21日(水) 14時00分より

●場 所：大野城市役所本館4階・議場

※中学生模擬議会はケーブルテレビで放送されます。

12CH (生中継) 8月21日(水) 14時～15時40分

11CH (特別番組) 8月25日(日) 18時～

8月26日(月) 8時～、14時～

特別番組は、生中継を1時間にまとめて放送します。

●お問い合わせ：大野城市議会事務局 ☎580-1938



## ～作品掲載希望者募集～

議会だよりでは、みなさんからいただいた作品を紹介します。

●募集作品(未発表のものに限ります) ・俳句 ・川柳 ・短歌 ・写真

●応募方法 住所、氏名、電話番号を記入して、議会議務局「議会だより作品募集」係へ郵送または直接窓口へ (〒816-8510 大野城市曙町二丁目2番1号 Tel. 580-1938)

●注意事項

- ・未発表のものに限ります
- ・人物の写真については、掲載の了解を得てください
- ・提出された作品は、返却しません
- ・ペンネームでも可とします



あんな

平成29年7月5日に発生した九州北部豪雨から2年が経ちました。広い範囲で人的、物的被害が出て、現在も復旧活動が続いています。

大野城市では市民の皆さんに災害に関する情報を提供し、事前の備えに役立てて頂くため、大野城市総合防災マップが作成されています。ぜひ皆さんもこの総合防災マップを活用され、事前の備えに役立ててください。

大野城市議会も市民の皆さんと共に大野城市の防災、減災に取り組んで参ります。

(渡邊知之)

## 広報委員会

委員長	井上正則
副委員長	福澤信光
委員	関井利夫
委員	原田真光
委員	渡邊真知
委員	平田不二香